

産業廃棄物処理計画書

該当する欄に○印を記入してください。

別紙一括表

事業場名称 司建設株式会社

	ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック類	キ 紙くず	ク 木くず	ケ 繊維くず	コ 動植物性 残さ	サ 動物系固 形不要物	シ ゴムくず	ス 金属くず	セ ガラス・セラミックス類	ソ 鉱さい	タ がれき類	チ 動物のふん尿	ツ 動物の死体	テ ばいじん	ト 混合廃棄物その他	合計
① 排出量		6.2				.8	.3	5.6					.6			3,192.0					3,205.5
令 ②+⑧ 自ら再生利用を行った量		0				0	0	0					0			0					0
和 ⑤ 自ら熱回収を行った量		0				0	0	0					0			0					0
3 ⑦ 自ら中間処理により減量した量		0				0	0	0					0			0					0
年 ③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0				0	0	0					0			0					0
度 ⑩ 全処理委託量		6.2				.8	.3	5.6					.6			3,192.0					3,205.5
実 ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		0				0	0	0					0			0					0
績 ⑫ 再生利用業者への処理委託量		6.2				.8	.3	5.6					.6			3,192.0					3,205.5
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量		0				0	0	0					0			0					0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0				0	0	0					0			0					0
① 当該事業場における排出量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
※1 自社の他事業場からの搬入量																					
② 自ら直接再生利用する量																					
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量																					
④ 自ら中間処理する量																					
⑤ ④のうち熱回収を行う量																					
※2 自社の他事業場での処理量																					
⑥ 自ら中間処理後の残さ量																					
⑦ 自ら中間処理により減量する量																					
A ⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量																					
自己 ⑧a 自燃																					
処理 ⑧b 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量																					
の ※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量																					
b 自ら中間処理後の処理委託量																					
b-1 中間処理委託量																					
再生利用前委託量																					
最終処分前委託量																					
下水等放流前委託量																					
b-2 最終処分委託量																					
B 直接処理委託量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
B-1 中間処理委託量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
再生利用前委託量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
最終処分前委託量																					
下水等放流前委託量																					
B-2 最終処分委託量																					
⑪ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量																					
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量		5.0				.5	.1	5.0					.5			3,000.0					3,011.1
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量																					
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																					

令和4年度目標

産業廃棄物処理計画書

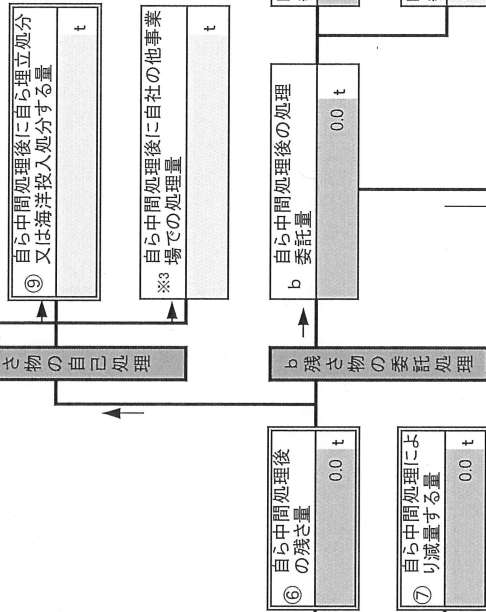
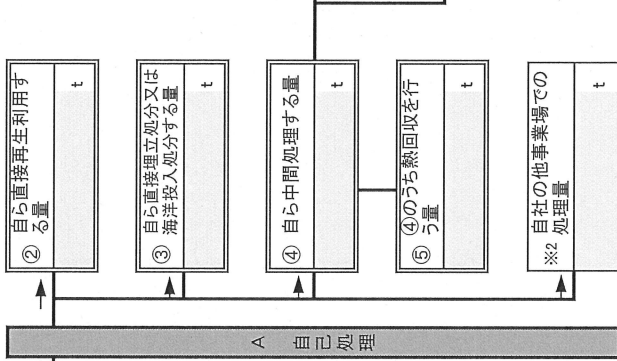
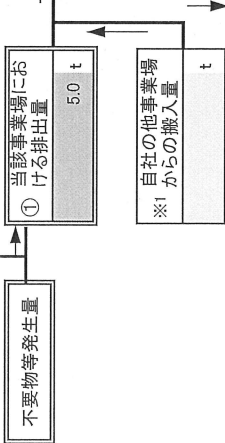
別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	イ. 汚泥
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

(単位: t/年)

有償物量



(目的別内訳)	
再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

項目	令和3年度実績
① 排出量	6.2 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	6.2 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	6.2 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

事業場名称: 司建設株式会社

該当する欄に○印を記入してください。	法定	自主
2-2	○	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	5.0 t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 汚泥
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 繊維くず
- ケ. 動物性残さ
- コ. 動物系固形不要物
- サ. ゴムくず
- シ. 金属くず
- ス. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- セ. 雑草
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

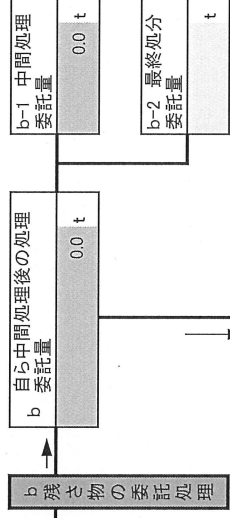
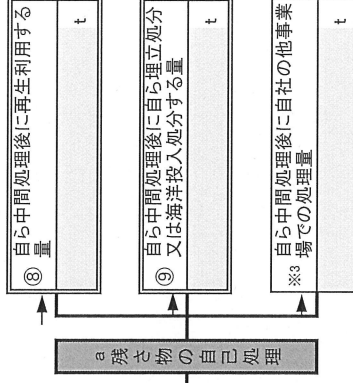
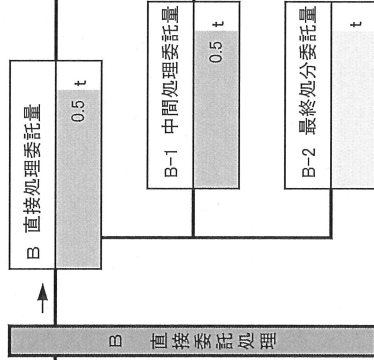
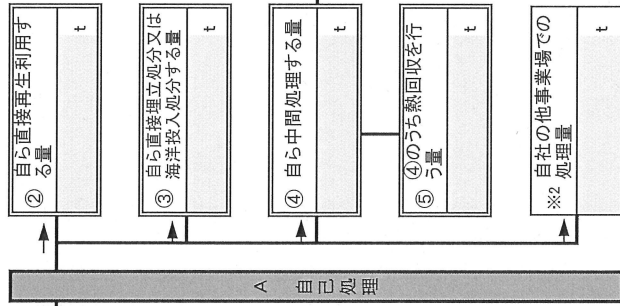
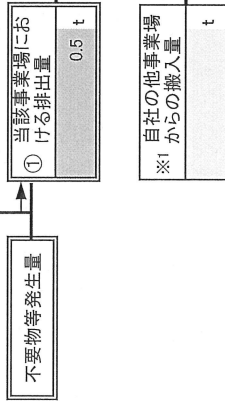
産業廃棄物処理計画書

別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



項目	令和3年度実績
① 排出量	0.8 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.8 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.8 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

(目的別内訳)

再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0.5 t
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

該当する欄に○印を記入してください。

2-2	法定	自主
	○	

事業場名称 : 司建設株式会社

産業廃棄物処理計画書

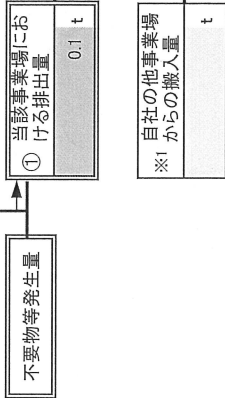
別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

産業廃棄物の種類	キ、紙くず
フローに記載した産業廃棄物の種類	
※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

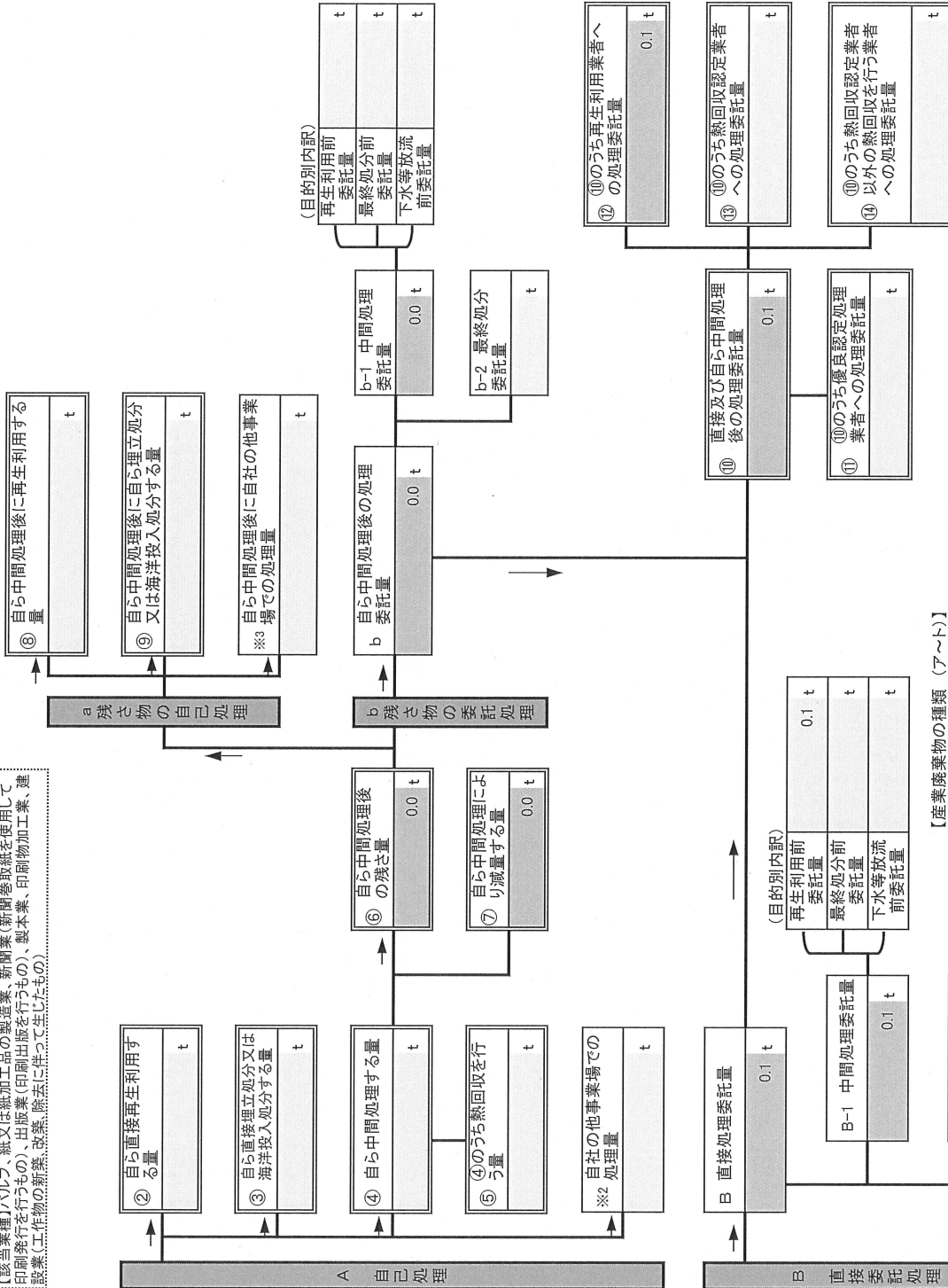
(単位: t/年)

有償物量



紙くずには業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】パルプ、紙又は紙加工品の製造業、新聞業（新聞巻取紙を使用して印刷発行を行うもの）、出版業（印刷出版を行うもの）、製本業、印刷物加工業、建設業（工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの）

事業場名称： 司建設株式会社



【産業廃棄物の種類（ア～ト）】

- ア、燃え殻
- イ、汚泥
- ウ、繊維くず
- エ、繊維性残さ
- オ、動植物性残さ
- カ、動植物の死体
- キ、腐敗物
- ク、腐敗物
- ケ、腐敗物
- コ、腐敗物
- サ、腐敗物
- シ、腐敗物
- ス、腐敗物
- セ、腐敗物
- ソ、腐敗物
- タ、腐敗物
- チ、腐敗物
- ツ、腐敗物
- テ、腐敗物
- ト、腐敗物

注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとともに数値が反映されます。

項目	令和3年度実績
① 排出量	0.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.3 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。

2-2 法定 自主